

## 人文科学研究科修士課程 学位論文評価基準

### (審査体制)

- ・ 学位論文を提出した学生の指導教員（正）は、主査 1 名、副査 2 名の学位論文審査委員候補者を研究科長に推薦する。
- ・ 研究科長は、前項の審査委員候補者について、研究科委員会の議を経て審査委員と定める。

### (審査方法)

- ・ 研究科長は、学位論文の審査及び最終試験を審査委員に委嘱する。
- ・ 審査委員の主査は、審査の結果を学位論文審査及び最終試験報告書により、指定された期日までに研究科長に提出する。
- ・ 前項の様式の評価は、合格又は不合格で表示する。

### (評価項目)

- ・ 論文の体裁：論文のテーマ，研究方法，構成が学術論文として適切か。
- ・ 論文の内容：研究者に求められるモラルを守り，精確に，明晰に，論理的に論じているか。
- ・ 論文の意義：先行研究を踏まえたうえで，オリジナリティーがあり，研究分野の充実・発展に寄与しているか。

以上のことを踏まえ、確かな論拠に基づく考察がまとめられた研究論文であることを確認する。

### (評価基準)

- ・ 合否は、学位論文審査及び最終試験報告書に基づき研究科委員会で審議し研究科長が認定する